

倉敷市立児島市民病院 病院広報誌

# 「赤レンガ」

【平成25年度 第4号】

発行：倉敷市立児島市民病院広報委員会・地域医療連携室

発行日：平成25年8・9月



## 「真庭市・山乗溪谷の不動滝」

上流から下流までブナ・マツ・ナラの木々に囲まれ、山水画を思わせる巨岩に囲まれた神秘的で美しい溪谷です。上流の落差 20mの不動滝は、山乗溪谷の人気の見所です。また、ブナ林には、オオルリやミソサザイ・アカショウビンなどの野鳥、溪流にはヤマメなど川魚が生息し、近くには珍しいワサビ田もあります。津黒高原遊歩道より続く、全長 400mの歩道があり、豊かな自然にふれることができます。

（引用：「おかやまの自然百選」HP ）

**巻頭言：**全国的に酷暑となっておりますがお変わりありませんか？ 脱水症予防のために水分補給を心掛けるなど、暑い夏を乗り切れるよう「暑さ対策」を実行してください。

## <目次>

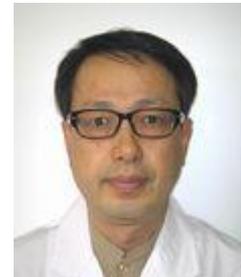
P. 1 表紙「山乗溪谷の不動滝」・巻頭言 P. 2 院長挨拶・診療科だより「産婦人科」  
P. 3 部門紹介：泌尿器科・眼科外来 P. 4 連携のひろば（なんば小児科医院）  
折込資料：「妊婦健診のご案内」・「外来診療予定表」等

## 院長挨拶

残暑お見舞い申し上げます。今年の夏はとりわけ暑さが厳しいですね。無理をしないで、水分を多く取り、28度程度の環境で過ごしましょう。さて、おかげさまで、当院の建て替え構想の概略が煮詰まってきました。先日の市民交流センターでの説明会（7/5）に御参加してくださった方には、感謝申し上げます。地域の皆様に、未永く愛され、役に立つ病院を目指します。救急診療（救急車の受け入れ体制）の充実、リハビリテーション機能の強化、緩和ケア医療を看板に在宅診療の展開を考えています。そして、この地区で生まれ育つ喜びのために、産科分娩再開を成し遂げ、小児の夜間、休日を含めた診療体制の整備が使命と肝に銘じています。この4月から高取診療部長・産婦人科医長が常勤医師で赴任され、早速、手術に辣腕を振るい、妊婦健診を始める準備に入りました。夢の実現への大きな一歩です。皆様の熱い思い、支援をバネに、岡山大学のさらなる英断を期待しつつ、ぜひ、遠からぬ時期に当院で安心してお産ができる日を実現させましょう。今後とも何卒よろしくお願いいたします。時節柄、どうぞくれぐれも自愛ください。院長 江田良輔

### 診療科だより：産婦人科

#### 「妊婦健診を9月より再開いたします」



お待たせしました、とまだ大きな声では言えませんが、妊婦健診を9月より再開する運びとなりました。

本年4月に岡山大学より産婦人科常勤医が一名派遣されました。それに伴い5月より約5年ぶりに手術を再開して入院治療も同時に開始しました。手術は5月から7月までの間に腹腔鏡手術3例、子宮鏡手術6例、メッシュを使用した子宮脱手術2例、膣式子宮全摘術1例、開腹手術2例（子宮体癌1、子宮筋腫茎捻転1）を行いました。まず病棟と手術室の看護婦さんに婦人科疾患になれていただき、その後に産科を開始しようという作戦です。婦人科疾患はみるのも初めてという方も多いのに、さすがに当院の看護婦さんにはそつなく適切に対応していただき、安心して手術や入院加療を行うことができます。



しかし、産科はさすがに特殊なので、9月より出向していたベテラン助産師が帰院しますので助産師2名で外来の産科の保健指導を担当してもらい、妊婦健診を行う予定です。

産婦人科外来の衣替えとともに陣痛室や分娩室も装いを一新して、産科合併症の入院にも対応できる体制を作っていく予定です。

分娩再開にむけて一步一步着実に進んでいっております。まだまだ足取りはおぼつかないですが、新装開店した児島市民病院の産婦人科をよろしくお願いいたします。

（診療部長・産婦人科医長 高取明正）

# 妊婦健診を再開します

平成25年9月より妊婦健診を再開することになりました。

医療上の安全確保の観点から現時点ではまだ分娩の再開はできない状況です。そのため、市内で分娩可能な医療機関と連携し、妊婦健診は当院で、分娩は妊婦様が希望する医療機関で対応をさせていただくこととなります。

当院にて妊婦検診御希望の方は、ぜひ御利用ください。

## (1) 妊婦検診の受診方法

妊婦検診は、「予約制」です。お電話にて予約をお受けいたします。

①受診される方の氏名 ②生年月日 ③連絡先電話番号 ④希望予約日時

をお伝えください。

予約窓口：倉敷市立児島市民病院 地域医療連携室

電話番号： 086-472-8111

(対応時間 月曜日～金曜日 祝日を除く 8:30～17:00)

詳しくは、裏面をご覧ください。

## (2) 「周産期医療連携」について

当院の分娩につきましては現時点では、市内にあります3つの医療機関（倉敷中央病院・川崎医科大学附属病院・倉敷成人病センター）と連携体制をとっています。詳細は当院産婦人科、または地域医療連携室へお問い合わせください。



# 妊婦健診の受診について



## ①妊婦健診の診療時間帯について

受付時間	月	火	水	木	金
8:40~10:30	○	○	○	-	○
10:00~11:00	-	-	-	○	-
14:00~15:00	○	×	○	○	○

## ②妊婦健診ご持参いただく物

- 母子手帳
- 健康診査受診票（クーポン券）
- 健康保険証
- 紹介状（診療情報提供書）

\*他の医療機関にてすでに妊婦健診を受けられた方は可能であれば、「紹介状」（診療情報提供書）のご持参をお願いします。

かかりつけの医療機関からのFAX・郵送でもかまいません。

（地域医療連携室 直通 FAX：086-472-8134）

予約受付の開始は平成25年8月16日からとなっております。

# 部門紹介 泌尿器科・眼科外来

## 泌尿器科外来

泌尿器科は男女の腎・尿管・膀胱の悪性腫瘍や結石の手術、炎症の治療などに加えて、女性の頻尿・尿失禁、男性の前立腺肥大症・不妊症・ED（勃起不全）など幅広い診療を行っています。現在は入江医師のみで診療を行っており、出来るだけ話しやすい雰囲気をご提供できるようにしています。

よろしくお願い  
いたします



お気軽に御相談  
ください

泌尿器科医師 入江 伸

お待ちしております！



### 診療時間

午前 月～金 毎日（受付 8:00～11:30 診察開始 8:40～）

午後 火・水・金 \*ただし水曜日の午後は予約の方のみ

（受付 13:30～16:00 診察開始 14:00～）

## 眼科外来

視覚は五感のうち80%以上の外的情報を脳に伝えるとても重要な感覚です。眼が見えなくなると、生活の質が高度に低下します。知らないうちに病気が進行し、気付いたときはすでに手遅れという病気もあります。

なにか眼がおかしいと思ったら、自己判断せず眼科を受診してください。

当院で対応できる疾患はフォローしますし、手術等が必要な疾患はしかるべき施設へ紹介します。



眼科治療用機材



金曜日のみですが  
よろしくお願いします

眼科医師 宮田 学（岡山大学）

### 診療時間

岡山大学医師による金曜日だけの診察になります

午前 受付 8:00～11:30 診察開始 9:00～

午後 受付 13:30～15:30



色んな検査を  
行います



## 連携のひろば：連携医療機関のご紹介



# なんば小児科医院

なんば小児科医院は、院長難波弘志が岡山大学病院・松山赤十字病院・倉敷市立児島市民病院等に勤務した後、1993年8月に上の町で開院し、本年8月1日に20周年を迎えました。

岡山大学小児科学教室の研究室では、新生児・遺伝グループ（児島市民病院・寺岡通雄先生と同じ）に属し、学位論文は遺伝子解析に関してでした。

開業以来、子どものかかりつけ医として小児疾患全般の診療を行っています。患児が重症になった時や専門的な検査が必要になった時には、児島市民病院・倉敷中央病院等と連携し迅速な対応に努めています。

また、予防接種・乳幼児健診など、子どもの健康管理に積極的に取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

## 院長 難波弘志先生



所在地：倉敷市児島上の町 2-2-17

電話：086-473-6011

診療科目：小児科・アレルギー科

休診日：木・土曜午後、日・祝祭日

診察時間：（①：9：00～12：30まで）

	月	火	水	木	金	土
9：00～12：00	○	○	○	○	○	○①
14：00～16：00	-	乳児健診	予防接種	-	-	-
15：00～18：00	○	○	○	-	○	-

発行者：倉敷市立児島市民病院

住所：〒711-0921 倉敷市児島駅前2丁目39番地

TEL：086-472-8111（代表）FAX：086-472-8134（連携室）

<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/hospital/index.html>